

❖団体名	(公社) アジア協会アジア友の会
❖ASC2012実施日	2015年6月25日

❖セルフチェック結果

指針項目	項目数	実現している項目数	実現していない項目数
組織運営基準	15	14	1
事業実施基準	11	11	0
会計基準	11	11	0
情報公開基準	4	4	0
合計	41	40	1

❖アカウントビリティへの考え方

“乾くアジアと世界に水を”のキャッチフレーズの元、“どこに生まれても生まれて来て良かったと思える社会を作りたい”という理想を持ち続け、多くの支援者ならびにアジアを中心とする受益者と共に歩んできた三十有余年、すべてのステークホルダーの人たちに対して説明責任が果たせるよう、あらゆる策を講じて参りました。今後は情報公開の内容の充実と組織運営の質の向上に向けさらに工夫・改善に努めてまいります。

❖アカウントビリティ向上の取組み紹介

- ・情報公開の内容の充実
- ・組織運営の質の向上

❖上記取組みの実施状況

<情報公開の内容の充実>

- ・ホームページは使いやすい、見やすいものとし、従来以上に必要な情報が簡単に見つけ出せるよう、リンクを充実させていきます。
- ・定款、各種規程、事業報告書、決算報告書、予算書などはすべて公開しています。
- ・社員総会は開かれたものとしています。会員以外も傍聴参加は可能です。
- ・会報誌のアジアネットは確実に年4回発行し、従来以上に支援者以外にも分かりやすい表現で本会の活動や会員の活動を紹介しています。

<組織運営の質の向上>

- ・正式運営機関である理事会および社員総会の実施に当たっては議題は厳選し、内容はすべて記録に残し、決定事項を確実にフォローできるようにしています。
- ・公益目的事業対応の4つの委員会や総務・財務委員会などの理事会の常置委員会のみならず、海外の提携団体との年1回の国際会議であるアジア国際ネットワークセミナーを諸問題の共有化や解決策についての厳密な話し合いの場として有効に活用しています。